

米の現物市場 「みらい米市場」 事業計画

公益財団法人 流通経済研究所

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-21 山脇ビル10階

Tel : 03-5213-4531(代) Fax : 03-5276-5457

担当：折笠俊輔

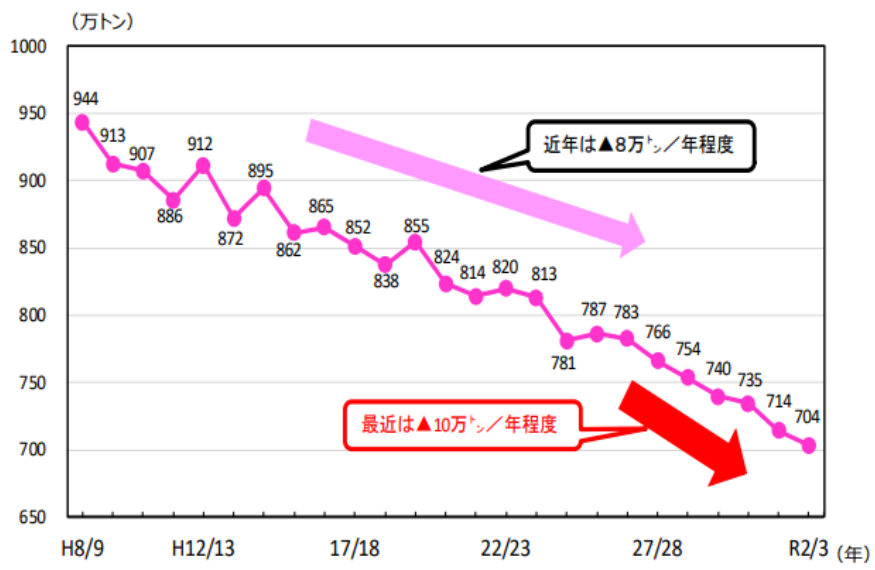


1. 「みらい米市場」開設の背景

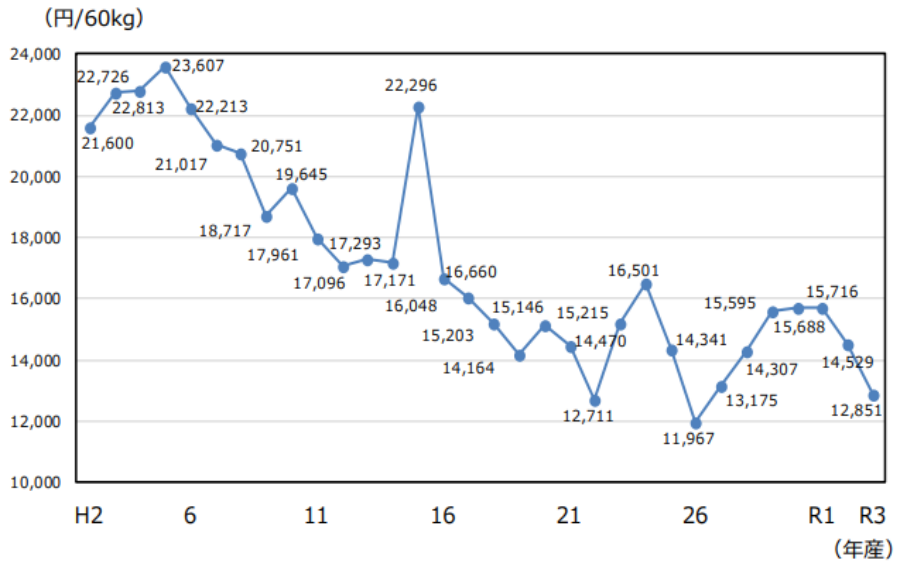
米流通の現状と課題

- ✓ **主食用米の全国ベースでの需要量は、一貫して減少傾向。**
- ✓ 人口減だけではなく、コロナ禍もあいまって、減少幅が拡大。
- ✓ 米価は、長期的に低下傾向で推移。

【主食用米の需要量の推移】



【米の販売価格の推移】



資料：(財) 全国米穀取引・価格形成センター入札結果、農林水産省「米穀の取引に関する報告」
 注1：平成2～17年産までは(財) 全国米穀取引・価格形成センター入札結果を元に作成。
 注2：平成18年産以降は出回り～翌年10月(令和3年産は令和4年6月)までの相対取引価格の平均値(令和3年産は速報値)。
 注3：センター価格は、銘柄ごとの落札数量で加重平均した価格であり、相対取引価格は、銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均した価格である。

米の流通に関する現状認識

- ✓ **需要減少**による供給過多が続く状況
- ✓ 取引価格の**マクロ的な需給バランス**連動が見えにくい
- ✓ **品質の評価**が価格に反映されにくい流通構造



米生産の持続可能性を担保するにはどうすればよいか？



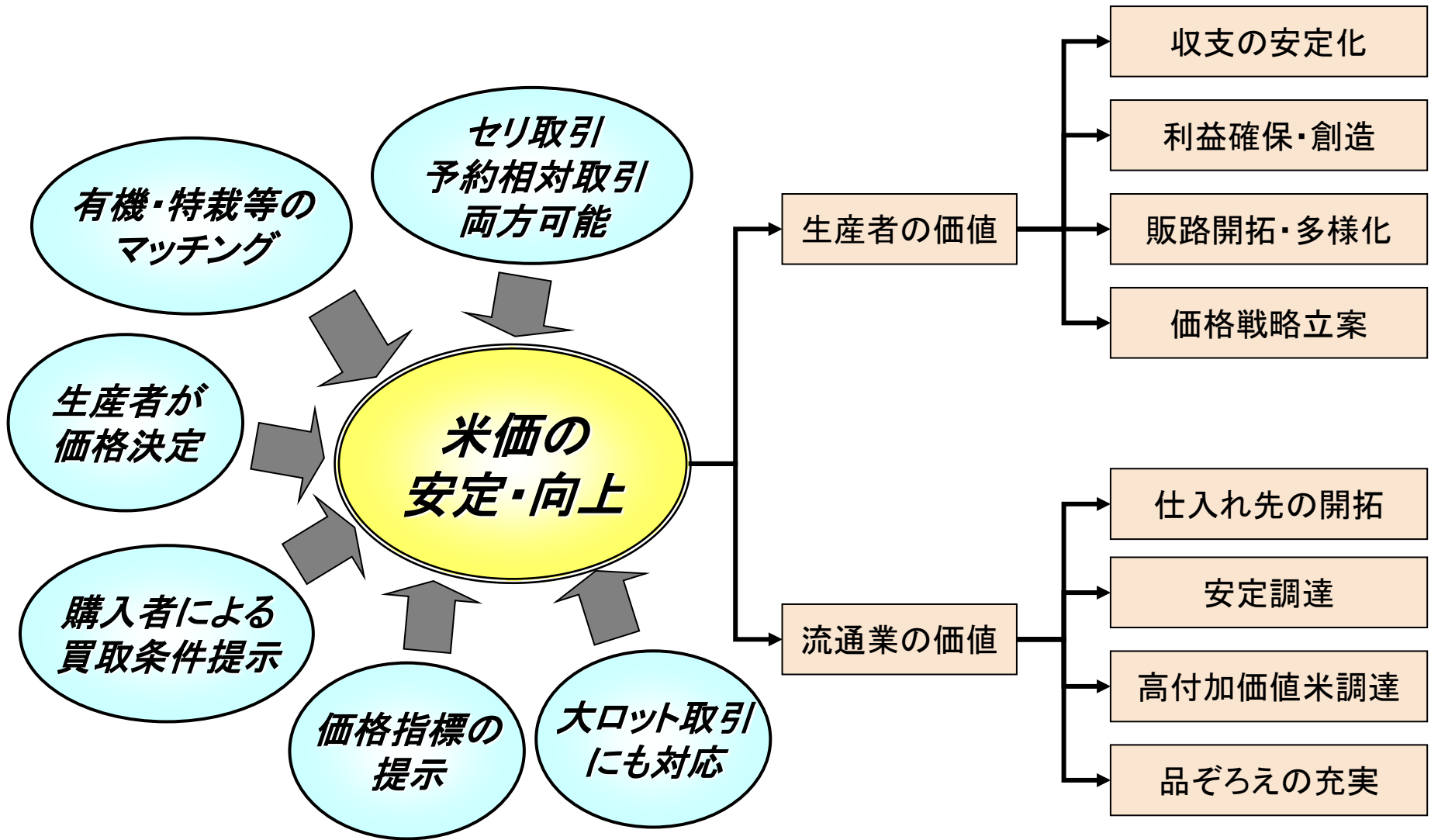
- ☒ 米の現物市場を開設し、**米価の安定**を狙いたい
 - 生産者が「**自分で価格**を決めて」販売できるマーケット
 - 実需者が「**ニーズ**に合ったコメを探して、価格交渉して調達できる」市場
 - 産地×品種銘柄 だけではない基準（**品質**）で米の価格が決まる市場
 - 小ロットの高付加価値米（**特裁、減農薬、有機**など）も取引できる市場

米の余剰取引は当然として、付加価値訴求で米の価値や対価を高めるための市場をつくりたい

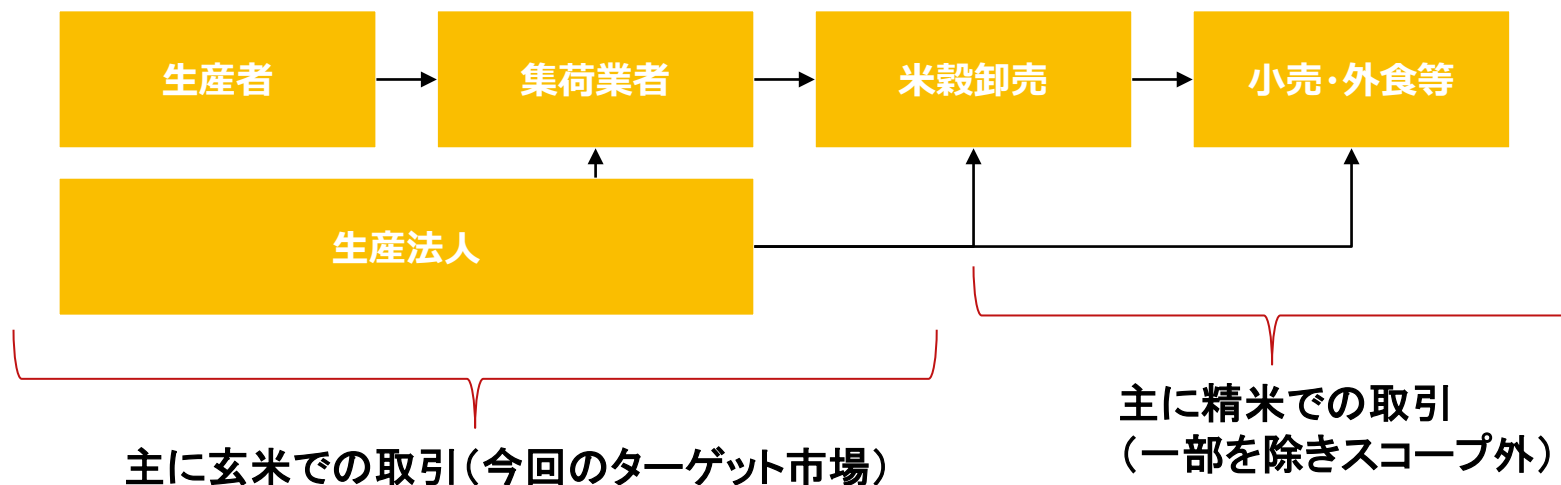


2. 「みらい米市場」とは

「みらい米市場」が創出する価値



①米の玄米取引を主なターゲットとする



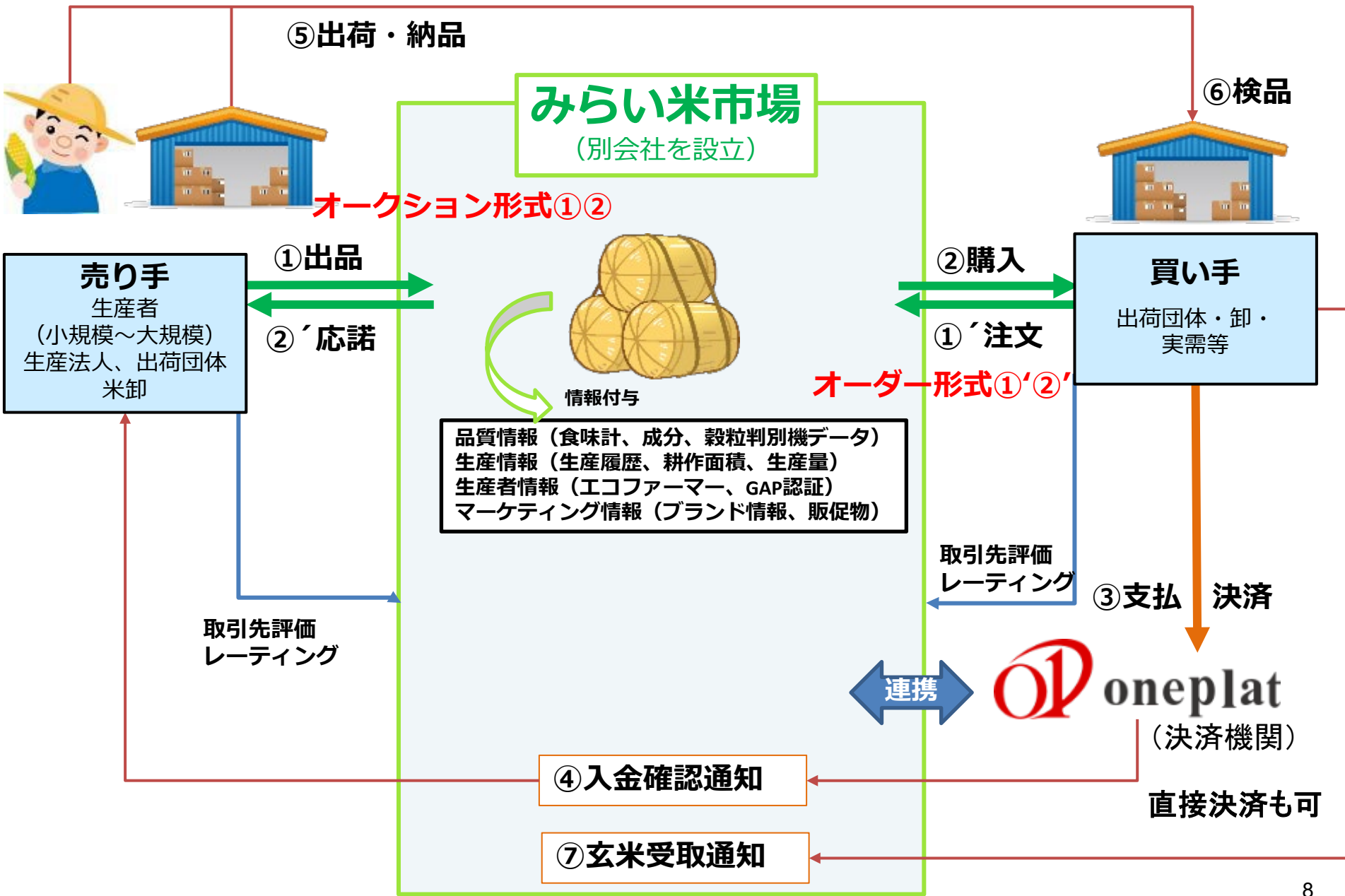
②大口での取引（予約相対）と小口取引（小ロットの高付加価値米）の両方のマーケットに対応するが、当初のメインターゲットは小口取引とする

- ✓ 大口での相対取引には、オーダー機能で対応し、小口となる小ロットの高付加価値米などの取引には、オークション形式（セリ取引）にて対応する予定
- ✓ 大口は、相対取引がメインとなるため、当初は高付加価値な米の小口取引を中心にする。

③当初は、主食用（人が食べる）米を対象とする（飼料用米などは将来検討）

- ✓ 酒米の契約栽培や、大口の業務用米の取引も可能な仕組みとする
- ✓ 飼料用米やWCSなどは、別途、検討を行っていく

「みらい米市場」の仕組み



実装する機能は以下を検討

1. 玄米の取引

2. 受発注の伝票レス(EDI化)

3. 与信・決済・評価システム提供

4. 相場等の分析情報提供

事業者ごとに必要なサービスを使い分けられるように設計

<サービス利用パターン>

小口取引事業者等
玄米取引を実施する人

1. 玄米の取引

2. 受発注の伝票レス

3. 与信・評価・決済

大手米卸等
EDI化が目的+データ提供目的

1. 玄米の取引

2. 受発注の伝票レス

3. 与信・評価・決済

決済手段として使いたい人
決済PFとしての利用

1. 玄米の取引

2. 受発注の伝票レス

3. 与信・評価・決済

「みらい米市場」の画面イメージ

買い手側から見たオークション出品中の商品イメージ

売買ボードで
入札状況を見ながら
入札可能

セリ販売

出品ID: XXXXXX01234

★★★★☆ 4.26

匿名出品と
匿名落札
可能

最小ロット: 1俵

現在価格: **15,000円/俵**~

品種: コシヒカリ

産地: ○○県○○市 納期: 即出荷可能

産年: 令和3年度産 引取期限: 契約後10ヵ月

数量: **4,560** / 6,080kg

紙袋30.4kg × 150袋

出品票で
詳細を確認

JAS有機

GAP取得

食味値80以上

詳細を見る

入札する

農産物検査済

1等級

売り手側から見た買い手のオーダー取引のイメージ

買い注文

購入ID: XXXXXX01234

★★★★☆ 4.10

希望品種: コシヒカリ

決済: agreach決済

希望産地: 特になし

産年: 令和5年度産

希望価格: **12,000円/俵**

希望数量(最低): **20,000kg**

希望数量(最高): **1,000,000kg**

最低取引ロット: **10,000kg**

納入条件: **10,000kg単位、分納希望**

荷姿: **フレコン(推奨フレコン)**

次年度契約

特別栽培希望

1等級希望

#

特徴を「タグ」で
検索可能

詳細を見る

交渉・相談する

「みらい米市場」の仕様について

匿名出品・匿名入札が可能

- ① 出品時に自分の会社名などをマスクする匿名出品機能と、入札時に自分の会社名などをマスクできる匿名入札機能を実装。
- ② 落札決定時には、お互いに相手先名などが開示される。
- ③ 取引評価も匿名取引の場合は、評価者にマスクがかかる。

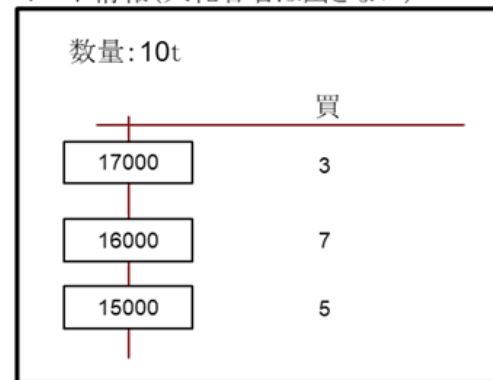
出品・取引は包装形態単位で実施

- ① フレコン単位、紙袋単位で最低出荷ロット数や入札数を入力可能
- ② 入札価格は、価格ボードで確認可能

アカウントは、企業単位で払い出し

- ① 企業単位でアカウント発行、責任者を設定していただき、責任者は担当者のアカウントを発行できる仕組みとしている
- ② 利用にあたり、売り手・買い手ともに審査を行う

ボード情報(入札者名は出さない)



価格帯幅ごとに買い注文の量が見えるボードを表示
※購入できないことが分かれば再入札へのモチベーションとなる

「みらい米市場」における出品票

上場する商品に添付する出品票のサンプルを以下に示す。

基礎情報	
生産者名	〇〇〇〇
取得認証	<input type="checkbox"/> J-GAP <input checked="" type="checkbox"/> G-GAP <input checked="" type="checkbox"/> エコファーマー <input checked="" type="checkbox"/> 認定農業者 <input type="checkbox"/> 精米HACCP <input type="checkbox"/> ISO22000 <input type="checkbox"/> 有機JAS <input type="checkbox"/> ISO9600
住所	福島県郡山市*****
URL	http://www.ZZZZZZ.co.jp/
生産者メッセージ	

品種	コシヒカリ
DNA鑑定	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
産地	福島県郡山市産
生産年	令和3年度産（2021年産）
生産方法等	<input type="checkbox"/> 特別栽培 <input type="checkbox"/> 有機JAS認証 <input type="checkbox"/> 合鴨農法 <input type="checkbox"/> 栽培期間中農薬不使用
農産物検査	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済（検査番号：XXXXXXXXXXXX）

外観形質			
品位（等級）		粒厚	mm
水分値	%	胴割粒	%
白度	%	砕粒	%
容積重	g/l	異種穀粒	
白未熟粒	%	異物	
着色粒	%	死米	%

商品情報	
販売終了日	2022年XX月XX日 HH:MM:SS
荷造包装	<input checked="" type="checkbox"/> 紙袋 <input type="checkbox"/> フレコン <input type="checkbox"/> 麻袋 <input type="checkbox"/> その他（ ） 1包装あたりの正味重量：XXXXXX kg
販売総量	XXXXXX kg
包装個数	個
調整時のふるい目	mm
生産のこだわり	
商品PR情報	
その他提供物	<input type="checkbox"/> 販促資材あり <input type="checkbox"/> 動画URLあり <input type="checkbox"/> パンフレットあり <input type="checkbox"/> OEM対応
自由項目	

成分情報			
タンパク	%	カドミウム	
アミロース	%	ヒ素	
脂肪酸度		自由項目	
GABA	mg/kg	自由項目	
γオリザノール	mg/kg	自由項目	
残留農薬		自由項目	

☒ 受発注に係る帳票データをクラウド上で送付可能にする

- ① 発注書 ※
- ② 納品書 ※買い手の検品後の納品データ承認機能付き
- ③ 受領書
- ④ 請求書
- ⑤ 支払通知書

☒ 決済

- ① 当事者間で決めた決済：当事者間で決めた決済（直接支払等）で決済可能
- ② agreach米市場の決済システムを介した決済も可能
 - i. カード会社の与信の活用
 - ii. その他Oneplat社の与信基準

☒ 評価

- 売り手・買い手双方が取引実績に基づき、商品・取引参加者を5段階評価及びレビュー評価

新たな米の価格指標・価格相場を構築することを目指し、米市場の取引データ等から、相場等の分析情報提供を提供する

☒ 検討の方向性

- ① 生産者による再生産が可能な価格を考慮する必要がある
- ② 検討にあたっては、業界関係者を集めたワーキング・グループを作成し、議論を行い、ロジックなどを確定する
- ③ 取扱量が少ない中で指標をどう作るのか検討を行う（大きなロットでの取引データを伝票電子化などを通じて提供いただくことも検討）

☒ 公表方法

- ① 一定期間の取引総量
 - ② 一定期間の取引価格帯（高値・中値・安値）
 - ③ 品質・産地・品種・生産者属性別の参考相場表
- ※ ③については計算ロジックも公開

現在、検討しているサービスごとの価格は以下の通り

1. 玄米の取引

取引のトランザクションに課金

- ✓ 販売価格の0.5~1.0%を販売者から徴収
- ✓ 10t未満の取引...1% 10t以上の取引...0.5%

2. 受発注の伝票レス(EDI化)

現物市場で購入した米の取引には付帯サービスとして無償提供

最終的には、この仕組みのみ、月額課金サービスとして、外部販売も検討

3. 与信・決済システム提供

こちらで用意する決済サービスを使う場合、手数料として取引時に自動徴収を行う

- ✓ 決済額の2%程度を販売者から徴収 (oneplat社の与信と金利による)

4. 相場等の分析情報提供

相場情報は一般公開を行う